

## さくら市長 挨拶

こんにちは。さくら市長の花塚隆志でございます。私がランチョパロスベルデス市を訪問し、今日いらっしゃる皆さまお一人お一人とお会いできた時から約6カ月が過ぎました。

本年当初の1月21日、皆様は私をパロスベルデス市議会の場で正式に迎え入れてくださり、そして、今までの交流を認める「感謝と賞賛を込めた公式宣言書」を授けて下さいました。その時に於きましては本当に有難うございました。そして、私の胸は今日再び、感謝の念で満ち溢れております。

ランチョパロス市長 John Cruikshank 様、副市長 Eric Alegria 様、市議 David Bradley 様、Ken Dyda 様、Barbara Ferarro 様、City Manager Ara Mihranian 様、そしてミラステ中学校校長 Frank Califano 様、ミラステ中学校社会科教員 Malynn Chetanna 様、そしてご尽力賜りました多くの皆様に心から感謝を申し上げます。

さて、本日日本のこの場所では、私そしてさくら市議会全18名の市議会議員全員が揃って、飛び抜けて美しく、素晴らしい市である御市ランチョパロスベルデス市との友好都市調印式にあたり、非常なる喜びと榮譽を実感しております。御市は20年間にわたり、本市が進めてきた海外派遣事業において300人以上の本市の生徒を受け入れ続けて下さいました。

さてここで少しだけ、本市について言わせて下さい。市名である「さくら」は、ご存知のとおり日本を象徴する花である「桜」です。この桜が見事満開になる時は、我が国で最も美しい時の中の代表的なひとつです。桜の見頃は約1週間程と短いのですが、少し日本列島を移動すれば、更に満開の桜を楽しむことができます。そんなことから、実は我が国では、春3月4月には天気予報と並んで「桜の開花予報」がテレビや新聞などで報道されるのです。3月から5月初旬にかけて、「桜前線」は日本列島を南西から北東にかけて移動するのです。

そしてアルファベットの「SAKURA」は世界に通じる国際的な言葉であると思っております。ですから私の努めは、本市の国際交流活動を一層進展させることにあると考えております。

今、私たちは太平洋を越えて向かい合い、ランチョパロスベルデス市とさくら市が、正式に友好都市を締結することを祝福しております。私は、今日のこの日は、お互いに文化的・教育的な「絆」を深め、強固にしていく素晴らしい日々の輝かしいスタートの日であると思っております。この友好都市関係は、両市民がお互いの人生を豊かにし、暮らしを楽しんで生きるためにも有意義となることを願って止みません。

そして何より、とりわけ両市の子ども達、生徒達の未来が大いなる海を越えるように格段に素晴らしいものとなることを、心から念願する次第です。

結ばれた両市に祝福あれ。有難うございました。